

公表 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス∞Lucia		
○保護者評価実施期間	令和7年4月1日		令和7年4月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 15名	(回答者数)	14名
○従業者評価実施期間	令和7年4月1日		令和7年4月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	就学時の移行の際には、保育園・幼稚園、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有に努めている	保育園訪問等を行い情報を共有している	いつでも情報が提供できるように、個々の分析シートを作成しアップデートしていく
2	未就学の中でもクラスを分けて療育を行っている	安全かつ十分に体を動かすことができるスペースの確保	個々の特性や発達段階に応じたより良いプログラムの提供
3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画していること	業務日報を提出し日々の振り返りと今後の対策を毎日行っている。また業務日報は職員全員が確認できるようにしている	職員が意識を高めることができる。それにより良い療育につなげることができる

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送りor迎えどちらか片方の送迎しか行っていない	働くお母さんにとって、仕事に支障をきたす場合がある	送迎は今後もどちらか片方だけの予定。ただお家の方に直接お会いできる為、日々の様子をお伝えしたりお家の方の悩みが聞ける。療育後はフロアを解放している為、他のお家の方との繋がりが持てる。
2			
3			